

令和3年度 自己評価及び、学校関係者評価

1、本年度重点的に取り組む目標・計画

新型コロナウイルス感染症の、感染拡大防止に努め、園児の健康を第一に考えた保育を実践する。

2、評価項目の達成及び、取り組み状況

- ・全保育室に、空気清浄機を設置し、保育室の換気を徹底する。
- ・オゾンの機械を使い、保育室、園庭、洗面所、おもちゃ箱類等、常に除菌、殺菌を繰り返し、感染が広がらないようにする。
- ・園児達に、手洗いの習慣を付け、自分達で感染予防を意識付ける

3、達成度

評価 A

- ・マスクや消毒液を定期的に購入し、教職員が使用しやすいよう、設置した。
- ・保育時間内に、常に園児の体調を見て、発熱していないか、咳をしていないかを確認し、症状が出ている場合は、早めに保護者に連絡を取り、迎えに来て頂いた為、感染が広がらず、クラスターにもならなかった。
- ・行事の内容を見直し、分散にするなど、密を避けながら、行事を開催してきた。
- ・園内を常に消毒し、菌が広がらないよう、徹底して行った。
(オゾンで、保育室内全て、除菌作業を繰り返し行ってきた。今後も、徹底していく)

・教職員の評価 (A)

評価・A

全国の幼稚園での コロナ拡大に伴い 我が園でも まず 手洗いの徹底 保育室に いる時は マスクの徹底を行い 給食では 仕切りをして なるべく黙食をして対策を行なった。

評価:A

昨年度もコロナ禍の中ではあったが、子どもたちの登園後や外遊びから帰ってきた後には、手洗いをしたり、手洗いができた子から消毒を徹底し、保育をする中でも感染対策に努めた。また、給食では、机に仕切りを立てて、他の園児の飛沫が飛ばないように対策した。行事は例年通りではなかったが、分散にしたり、短時間でいった。

評価 A

昨年度もコロナが流行っていたので、子供たちは外遊びが終わった後や食事の前など、活動の区切りごとに手洗い・消毒を徹底し、保育者も同様に手洗い・消毒を徹底することを 心がけて保育を進めて行きました。行事も学年ごとに分散で行ったり、時間をずらすなどの配慮をして行うことができました。

評価:A

コロナウイルス感染拡大により、行事等は縮小されてしまいましたが、子ども達の健康を第一に考え、毎日こまめに消毒や体調のすぐれない子には検温を行う等対策をした事により、園では大きなクラスターは起こる事はありませんでした。

評価 B

全国的にコロナ感染が増え、園でも感染対策を職員で話し合い、マスク着用、換気、手洗いを徹底し、また熱がないか、保育中何度か熱を測るようにし、体調が悪い子はすぐに保護者に連絡をし、迎えに来てもらうようにした。

※達成度の表示方法

- A 十分達成されている
- B 達成されている
- C 取り組まれているが、成果は十分ではない
- D 取り組みが不十分である

5、今後の取り組むべき課題

感染対策は、充分行ってきたが、その分、行事等が、中止や縮小された為、令和4年度は、

出来るだけ、元の行事を再開するように、工夫していく事を実行する。

6、学校関係者の評価

- ・感染対策が、しっかりと成された為、今までクラスターが起きてない事は、大変評価出来る。
- ・今後も、徹底して、感染対策を実施して欲しい。
- ・行事に対して、縮小したり、中止になった行事もあるので、次年度の目標として、感染対策の工夫をしながら、行事を元の形に戻していく事を大いに期待したい。